

指定管理者評価シート(総括)

平成30年度実施分評価

評価期間:平成30年4月～平成31年3月

施設名	古賀市健康文化施設クロスパルこが	施設所管課(部・課)	教育部 生涯学習推進課
所在地	古賀市青柳町830番地1		
設置目的	市民の健康づくり、生涯スポーツ及び文化振興を図り、障がい者・高齢者と共に生きる健やかな地域社会実現に資するため。		
施設概要	多目的体育館、温水プール等を備え、子どもから高齢者、障がい者の健康づくり、生きがいづくりに資するための事業を実施する。		
指定管理者	コナミスポーツ(株)	指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日

評価項目				自己評価 (指定管理者)	最終評価 (委員会)	備考		
1	事業計画書の内容が、利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られるものであること (手続条例第4条第1項第1号)	1	利用者の平等な利用の確保	1	施設運営のための運営方針は適切か	4	3	子どもから高齢者まで、世代や障がいの有無に関わらず参加可能なプログラムを提供しており、安心安全な運営に配慮しながら幅広い市民を対象とした事業実施がなされている。
			2	事業内容等に偏りがないか	3	3	初心者や高齢者向けのプログラムを充実させているほか、個々の幅広いニーズに合わせたプログラムの展開がなされており、事業内容に偏りなく実施されている。	
			3	利用者の平等な利用が確保されているか	4	3	子どもから高齢者まで、幅広い年齢層に対応したプログラムが展開され、アリーナ・風呂・プール・トレーニングジムについて利用者が平等に利用できており、適正に施設運営が実施されている。	
			4	利用促進への取組内容は適切か	3	3	さまざまなキャンペーン等を通じて利用促進を図られている。また、新聞折込チラシや広報こが掲載などを活用して積極的に情報発信しており、適切に利用促進への取組を実施されている。	
	2	利用者へのサービス向上	1	サービス向上のための取組内容は適切か	3	3	利用者のニーズに応じ、ソフト・ハードの両面からより良いサービスの向上をめざし取組を進めている。突発的な修繕や苦情等についても、協定書に基づき速やかに施設所管課への報告、対応が行われている。	
			2	利用者の意見の把握・反映の内容は適切か	3	3	「お客様BOX」を活用し、利用者からの声を運営に活かす体制が整っている。要望内容が大規模修繕等につながる場合は、施設所管課と協議しながら対応され、利用者へ情報発信もされている。	
			3	利用者からのクレームへの対応は適切か	2	3	いただいたクレームは、施設所管課との情報共有に努めており、利用者に対しても誠意ある対応がなされている。引き続き、指定管理者において適切で迅速、丁寧な対応を期待する。	
			4	施設の設備等の活用の内容は適切か	3	3	利用者のニーズに沿ったプログラムが提供されており、子どもから高齢者を対象とした各種事業についても継続して実施されている。事業を行うにあたり、十分な施設活用を実施されている。	
			5	地域との交流のための取組内容は適切か	3	3	職場体験(ドリームステージ)をはじめとした市の行事にも積極的な連携を実施している。また障がい者団体等との連携も実施しており、今後も新たな交流事業が行われる際には前向きに連携実施することを期待する。	
	2	事業計画書の内容が、公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られるものであること (手続条例第4条第1項第2号)	1	施設の維持管理の内容及び手法	1	施設・設備の維持管理の取組内容は適切か	3	3
2				安全管理・安全対策は適切か	4	3	職員の適正配置や安全対策も十分に実施されている。また、定期的な点検等も実施されている。	
2		施設の管理運営に係る経費の内容	1	経費節減のための取組は適切か	3	3	光熱水費について、適切に節減に取り組んでおられる。今後も経費節減に努められたい。一方、経費節減により利用者へのサービス低下に陥らないよう配慮されたい。	

評価項目			自己評価 (指定管理者)	最終評価 (委員会)	備考	
3	事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有しているものであること (手続条例第4条第1項第3号)	1 収支計画の内容及びその実現性	1 収支計画と事業計画の整合は取れているか	3	3	類似施設の出店の影響により会員数が減少し、その影響が収入においてあらわれているが、支出の面においても努力されている。今後は成果配分達成のため、引き続き営業努力を願いたい。
		2 安定した運営が可能となる人的能力	1 職員の採用・確保・配置の方策は適切か	3	3	職員配置は適切に実施されており、地元雇用や女性雇用についても実施されている。
			2 職員の研修体制等は十分か	3	3	各種研修は定期的に行われており、内容も十分である。今後も継続して実施願いたい。
4	前3号に掲げるもののほか、公の施設の設置目的を達成するために十分な能力を有しているものであること (手続条例第4条第1項第4号)	1 安定した運営のための財政的基盤	1 団体の財務状況は健全か	3	3	コナミホールディングス株式会社のスポーツ事業営業利益21億円であり、評価できる。今後も安定運営の継続が望まれる。
		2 個人情報の保護措置・情報公開	1 個人情報の保護措置及び情報公開の取組内容は適切か	3	3	個人情報の保護については、適切に管理されており、従業員への研修等も実施されている。
		3 類似施設の運営実績	1 類似施設や類似業務を良好に運営した実績はあるか	3	3	全国において指定管理182施設、PFI事業3施設を展開しており、十分な実績を持っている。また新たなプログラムを開発するなど、ノウハウを活かした事業サービスの実施に努めている。
5	その他	1 その他の提案・企画	1 提案・企画の内容等は適切か	2	3	申請時の予定履行項目についてはほぼ実施されており、実施内容も適切である。指定期間の最終年度に際し、未実施の項目について適切に実施されたい。

指定管理者のコメント(自己評価・PR等)

「公」の施設して、世代間の交流や障がい者・高齢者をはじめとした、全ての市民が利用しやすい環境を提供し、健康づくりから生きがいづくりまで、幅広く支援する場として、施設運営にあたってまいりました。4か月から参加可能なベビースイミング(赤ちゃんとそのお母さん・お父さん)から、日曜日プール開放、幼児から中学生を対象にしたスイミングスクール、女性向け運動教室、シニア向け教室等、運動への意識付け・きっかけ作りの場として、様々な教室やサービスの提案を行っております。障がい者への減免割引やシニア割引等、参加しやすい仕組み作りも継続しております。

施設利用の際、「月会費」による利用方法と、都度利用の2パターンを選択できる仕組み・施設は、全国的にも少ないと思います。運動習慣のある運動愛好者にとっても、習慣の無い方にとっても、それぞれ目的や生活リズムに合った、場所の提供が行っておりますので、市民の心身の健康や喜びに貢献できるよう、来期の運営にも取り組んでまいります。

また、ご利用者・関係各所の様々な方からの信頼を保持すべく、安全管理、昨今の社会的不祥事ニュース等を、決して他人事と軽視せず、絶えず緊張感を持ち、スタッフ教育をはじめ法令に順守した運営を行ってまいります。

評価委員会のコメント

- ・全体を通して、計画に基づき、適正に管理運営を行っていただいたと評価する。
- ・近年、類似施設の出店の影響により会員数や収入が減少傾向であるが、事業プログラムの見直しなど利用を促す取組が行われており、日中に働く人を主な対象としたナイト会員制を推し進め、安価な料金設定を行い、利用者の増につなげている点は評価する。
- ・ドリームステージなど市の行事への積極的な協力や障がい者団体との連携など、地域との交流も継続して行われており評価する。今後も公の施設として事業連携への積極的な取組を期待する。
- ・老朽化が進む施設設備において適切な維持管理に努められている一方、植栽帯については適切な管理がなされていないように見受けられた。
- ・利用者の声を大切にしながら、ニーズに応じたサービスの向上をハード・ソフトの両面から配慮されており評価する。様々な年齢層に応じたプログラムの充実やさらなるサービスの向上に期待する。
- ・指定期間の最終年度であることを踏まえ、これまでの取組を継続実施するとともに、新事業への取組及び未実施の予定履行項目達成に努められることを期待する。